



## レムナントが うける でんどうしゃの むくい

マタイ  
10章 41~42節

預言者を預言者だというので受け入れる者は、預言者の受ける報いを受けます。また、義人を義人だということを受け入れる者は、義人の受ける報いを受けます。わたしの弟子だというので、この小さい者たちのひとりに、水一杯でも飲ませるなら、まことに、あなたがたに告げます。その人は決して報いに漏れることはありません。」

誰かのために尽くすことは、簡単にできることではありません。100年前、韓国に、誰かのために自分を犠牲にして尽くすことである宣教のために宣教師が入ってきました。その方の献身によって戦争と貧しさに苦しんでいた韓国に、教会と学校がたてられました。多くの方が福音を聞き、また子どもたちは教育を受けるようになりました。その結果、今や韓国は宣教師を送る側になりました。

今日のみことばのように伝道と宣教のための献身は、水一杯でも報いに漏れることはありません。世の中には良いものがたくさんありますが、人々の痛みや苦しみをいやすものではないので、精神病時代になってしまいました。地球では、貧しさと戦争が絶え間無く続いています。福音を持っているレムナントの祈り、小さな献金と助けは、決して報いに漏れることはありません。神様をご覧になるとき、福音を伝えることこそいちばん重要に見てくださるからです。

今日、福音のための私の小さな祈り、友だちへの小さな助けと譲歩を実践しましょう。神様からの伝道者の報いを受ける祝福があるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。私の祈りと他の人を助ける私の小さな働きが伝道と宣教中心になりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



書いてみよう

今日の聖書箇所が私の心に刻まれるように、声に出して読んでから上からなぞって書きましょう。

預言者を預言者だというので受け入れる者は、  
預言者の受ける報いを受けます。  
また、義人を義人だということを受け入れる者は、  
義人の受ける報いを受けます。  
わたしの弟子だというので、この小さい者たちの  
ひとりに、水一杯でも飲ませるなら、まことに、  
あなたがたに告げます。その人は決して報いに  
漏れることはありません。  
マタイ 10 : 41~42 のみことば



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料





# すべての きそ、 すべてである キリスト

マタイ  
16章 16節

シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」

建物をたてるときに、一番重要なのが基礎工事です。建物を高く立てても崩れないように、地面を掘って土台を作る基礎工事に最も時間かけて、丁寧に完成させます。基礎がもろい家は簡単に崩れるからです。それでは、レムナントは何が基礎になるべきでしょうか。それは、キリストです。

キリストが、私のはじまりであり、すべてになるべきです。そのような人には、キリストが私の答えになって、私がいる所に神の国が臨み、聖霊の力を体験します。そのときに与えられる答えがあります。神様が命令されたこと(天命)私はずいぶん生きるとか(召命)何をしなければならぬのか(使命)を知るようになります。また、私がしなければならぬ当然で、必然で、絶対的なことを知るようになります。そのような人は、神様の力を知っているので、あきらめないで一心で、すべての心をつくして(全心)持続します。神様のただであるキリストが、私のただになって、唯一性である福音で再創造の答えを受けます。私のすべて、24時福音に集中して、25時という私の水準を超えた神様の力で永遠の答えの中にいます。すると、私の刻印、根、体質が変わります。このように、キリストはすべての基礎であり、すべてです。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。キリストの答えによって、神様から与えられる福音の生活を味わい、答えられますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いろいろぬろう

下の絵に色をぬりながら、問題に対してすべての基礎、すべてであるキリストによって答えを見つけるレムナントになりましょう。



きょうのでんどう

会う人

準備する資料

Blank lined area for writing preparation materials.



# レムナント でんどうしゃ

使徒  
16章 1~2節

それからパウロはデルベに、次いでルステラに行った。そこにテモテという弟子がいた。信者であるユダヤ婦人の子で、ギリシヤ人を父としていたが、ルステラとイコニオムとの兄弟たちの間で評判の良い人であった。

神様は福音を受けたすべての人を貴重に思っておられます。その中でも、テモテのように 幼いころから聖書を通じて神様を信じて育ってきた弟子を 重要に 考えておられます。

全世界237 か国に福音が宣べ伝えられるために準備されたレムナントが必要です。それゆえ、パウロはテモテのような弟子をたてて同労者としてともに福音を宣べ伝えました。今も教会と牧師先生、重職者の祈りの中でレムナントは育っています。福音と技能を備えた専門家宣教師として、または、福音を伝える牧師、宣教師として神様は用いようとされています。

世界には福音を一度も聞いたことがない国と人があまりにも多いです。テモテのように 幼い時から福音を刻印して、伝道者の同労者として、レムナント伝道者として用いられるその日を期待して祈りましょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。レムナント伝道者として成長して、全世界237 か国に福音を宣べ伝える働きに用いられるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを  
適用しよう

テモテのような伝道者となるために、祈りによってレムナント伝道者として準備しましょう。下の指の絵の祈り文を見ながらレムナント伝道者として、5つの力の祈りをはじめましょう。



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

Blank space for writing names and preparation materials.





ちくようび

# くにと きょうかいを いかす レムナント

使徒  
1章14節

この人たちは、婦人たちやイエスの母マリヤ、およびイエスの兄弟たちとともに、みな心を合わせ、祈りに専念していた。

復活されたイエス様は、聖霊を約束して天に昇られました。この約束を契約として握った人が、ともに集まって祈りに専念しました。神様のみことばは必ず成就するという事実を知っていたからです。この契約を握って、どんな状況にも揺れなかった人々によって、神様が生きておられると伝えられました。

神様はこの契約の中にあるレムナントを通して国と教会を生かすことを願っておられます。ダニエルは死ぬと分かっているにもかかわらず感謝をもって神様に祈りました。エステルは死を覚悟して王の前に進み、国を救う答えを受けました。

聖書に記録された信仰のレムナントのように、契約の中において、起きるすべての問題を神様の計画が成り立つ契約の成就として味わいましょう。また、問題の前で、自分が考えて動くのではなく、祈って待ちましょう。神様が正確な道に私を導いて私の信仰を育ててくださいます。

この信仰によって、福音が消えた教会を生かす祝福の答えを受けるでしょう。



きょうのみことば



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。神様の契約を私の契約として握って、どんな状況でも契約を握って国と教会を生かしますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



なやんで  
います

今月の悩みは何ですか



パク・ウヨン牧師夫人  
わたし、なやんでいます 21の伝道者の生活  
「8巻目の質問」

どのようにすれば祈りを  
毎日、着実に持続することができるのですか

契約の旅程に行く人にとって、祈りとはすべてです。神様のみことばを信じて生きることを願っている人ならば、だれもが祈り、また、それを持続したいと考えます。問題は、祈りを着実にすることが人の努力ではどうしようもできないことにあります。祈りをする力は全面的に神様から与えられる恵みだからです。(使1:8) たとえば、私たちが普段から暗唱や黙想で神様のみことばを刻印しようとするならば、そのみことばが力になって私の心と考えを守って、祈る力が与えられるでしょう。(エレミヤ 29:13) 神様のみことばが聞こえる人、そのみことばを信じられる人、そのみことばを契約として握って契約の旅程を毎日夢見る人ならば(創37:5~9、45:5~8) 祈りは私も知らない間に24時間になって持続するでしょう。そのときを期待しながら、今している小さな祈りを毎日のがさないようにしましょう。



きょうのでんどう

あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

Blank lines for writing preparation materials.





29

きんぼうび

## せかい きょうかいを いかす レムナント

使徒

2章 9～11節

わたしたちは、パルテヤ人、メジャ人、エラム人、またメソポタミヤ、ユダヤ、カパドキヤ、ポントとアジア、フルギヤとパンフリヤ、エジプトとクレネに近いリビヤ地方などに住む者たち、また滞在中のローマ人たちで、ユダヤ人もいれば改宗者もいる。またクレテ人とアラビヤ人なのに、あの人たちが、私たちのいろいろな国ことばで神の大きなみわざを語るのを聞こうとは。」

神様はヨケベデを通して 幼いモーセに福音を刻印されました。その後、モーセをエジプトの奴隷になったイスラエルを出 エジプトさせる指導者として用いられました。イスラエルの民がローマの属国であったとき、イエス様とともに 40日を過ごした弟子たちは、マルコの屋上の間に集まって契約を握って祈りました。そして、神様はそこに 15か国の人を集められました。

神様の関心はいつも契約を握った人にあります。彼らが次世代を育てて多民族を通じて世界福音化をすることを願っておられます。今でも全世界の教会が福音を知らずに世の中の捕虜と奴隷になって生きています。このような時代に、神様が 150の多民族が暮らしているアメリカに R.U. (レムナントユニバーシティ Remnant University) をたてられました。多民族とレムナントが正しい福音神学を学んでアメリカの教会と全世界の教会を生かす計画を実現させるためです。

神様が私に与えてくださった R.U. に対する計画を握りましょう。そのために、世界教会を生かして、全世界237か国を生かすレムナントとして育つことを祈りましょう。今日もこの契約を握って神様のみことばの流れをのがさない一日を送りましょう。

きょうのみことば

Blank lines for writing the daily message.



きょうのいのり

神様、ありがとうございます。世界と世界教会を生かす神様のみことばの流れをのがさない、福音を持ったレムナントになりますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを  
適用しよう

世界教会を生かすために挑戦しましょう。  
毎日みことばを成就しておられる神様に感謝して、  
感謝する内容5つを書きましょう。



きょうのでんどう

あひと  
会う人

Grid area for writing the church directory.

じゆんび  
しりょう  
準備する資料

Blank lines for writing the preparation materials.



## すべて わたしのところに きなさい

マタイ  
11章 28～30節

すべて、<sup>つか</sup>疲れた人、<sup>おも</sup>重荷を負っている人は、わたしの<sup>き</sup>ところにきなさい。わたしがあなたがたを<sup>やす</sup>休ませてあげます。わたしは<sup>こころ</sup>心優しく、<sup>へりくだ</sup>へりくだっているから、あなたがたもわたしの<sup>くびき</sup>くびきを負って、わたしから<sup>まな</sup>学びなさい。そうすればたましいに<sup>やす</sup>安らぎが来ます。

家庭の問題、友だちの問題、勉強に関する問題など、簡単に解決できない問題と悩みを重荷のように感じる時があります。そのようなときに、イエス様はレムナントを休ませてあげますと言われました。イエス様が言われました。「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところにきなさい」私がイエス様のやさしいくびきを負ってキリストとつながれば、神様から与えられる力で生かされるからです。

どんなことでもキリストのもとへ行きつながるなら、神様は私を生かして休ませてくれます。私の知識や知恵ではなく、キリストによって神様からの知恵を受けましょう。

今日、重荷のような家庭の問題、友だちの問題、勉強に関する問題など、他の人に話すことができないすべての問題をキリストの前におろしましょう。十字架ですべての問題を解決されたイエス様に頼りましょう。神様とつながった私にまことの力が与えられるでしょう。



神様、ありがとうございます。イエス様の前に私の重荷をおろして、イエス様が与えてくださるやさしいくびきをおつて、恵みを受けることができますように。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



みことばを  
適用しよう

<sup>つか</sup>疲れる重荷をおろして、イエス様のやさしいくびきである<sup>でんどう</sup>伝道をしている子どもの姿です。次のページから合う絵を<sup>き</sup>切ってはりながら、神様から与えられたみことばを黙想しましょう。



あひと  
会う人

じゅんび  
準備する資料

Blank lines for writing names and preparation materials.



